

つじなか便り



第 322 号

発行日

R5. 7. 1

発行

辻中 医院

編集担当者

佐藤 梨南

○診療時間 眼科 月・水・金 → 午前（9時～12時）& 午後（3時半～6時）
火・木・土 → 午前（9時～12時）

○休診日 眼科 日曜・祝祭日・火、木、土曜日午後

※内科の診療に関しては、受付までお問い合わせ下さい。

○ホームページアドレス <http://www.tsujinaka.jp>

つじなか便り

○Eメールアドレス

tsuji_con@mti.biglobe.ne.jp

《お盆休みについて》

下記の日程の通り、8/9（水）の午後の診療から
16日（水）の間は お盆休みとさせていただきます。

	8/9 (水)	8/10 (木)	8/11 (金)	8/12 (土)	8/13 (日)	8/14 (月)	8/15 (火)	8/16 (水)	8/17 (木)
午前	○	×	×	×	×	×	×	×	○
午後	×	×	×	×	×	×	×	×	×

◎8/9（水）…午後の診察はお休みです。

◎8/10（木）～16（水）…眼科、内科ともにお休みです。

◎8/17（木）からは通常通りとなっております。



修養団

院長 辻中まさたけ

いまからかれこれ 50 年近く前に年に数回、修養団というキャンプみたいな修練する合宿に 5 日ぐらい参加をしたの覚えている、そこでは麦飯で食事を共にし、座禅を主とした修行を長い時間させられた。修養団の意味はよくわからなかったが、とにかくにも座禅であった。当時は岐阜県伊自良村にそれは存在し、子供たちのみならずたくさんの中年の方々もこられていた。

人生には様々な生き方考え方がある一方で、ある意味、各種宗教などに今なお取り込まれていることが多く感じる。

人生は重きにを背負うて遠き道に行くがごとし、急ぐべからず。納得



新しいスタッフ紹介

6月末日より新しくスタッフに加わりました。伊藤と申します。

不慣れな点が多々あるかと思いますが、患者さまに寄り添っていけるよう精一杯がんばりますのでどうぞよろしくお願い致します。

ビワの木

当時6歳くらいだった自分は、祖父母の家でビワをはじめて食べたときに、その種を祖父母の家の裏に埋めました。もし木が育ったら、毎年のようにたくさんビワが食べられるかもしれないと思ったのです。幼いながらの野望は忘れたころに実を結び、今度は祖母の家からもらってきたビワの種を自宅で育てることにしました。砂利に穴を掘って鉢植えから移し替えた木は、土壌の悪さもお構いなしにわさわさと育っていき、実をつけるようになりました。

ところが木が大きくなりすぎたせいで、フェンスを越えて隣の田んぼにまで枝葉が進出してしまいました。父がそれを少し多めに剪定したところ、さすがのビワも力をなくしてしまったようで、その年からしばらくは花が咲くどころか葉っぱもほとんどつくことはありませんでした。

それから数年経った今年のことです。再び増えてきた葉の中に、ほんの少しだけ花がついているのが確認できました。久しぶりのビワ収穫への期待に家族とともに胸を膨らませながらいそいそと実に袋をかけ、数年越しに十粒ほどでしたが収穫ができました。

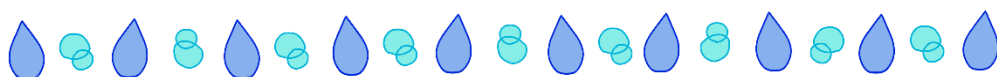
祖父母の家からもらってきたビワを既に食べていたのですが、家で採れたビワはそれよりずっと甘く、小ぶりながらもその味のよさに母と驚き笑ってしまうほどでした。



単なる「ビワが数年越しに収穫できた！」というお話ではありますが、一度は追い込まれても、時間をかけてまた甘い実をつけることのできたビワなのだ、と思うとなにか学ぶものがあるような気がします。

ちなみに、このお話を書こうと思い立ったのが、家で採れたビワの最後の一粒を食べ終わる頃でした。実際のビワの写真を撮ろうにも、もうありません。ですので、添付の写真はイメージです。

文責 佐藤



梅雨ですね。

雨が降り、雨がやむと急に晴れて気温も上がり湿度も高くなります。

この時期は、夏に備えて体調を整える大事な時なのかもしれません。

無理のないように日々の生活を楽しまれてください。

文責 清水

お薬のみを取りに来られる患者様へ

診療時間内でのお渡しとなります。

お薬のみご希望される方は、事前にご連絡いただけますよう、よろしくおねがいたします。

(0584-66-2600)

スタッフ一同